

避難所で私たちができること

1. 本時の目標

避難所の役割および課題を学ぶ中で、避難所で中学生ができることを理解し、その中で自分ができることを実践しようとする。

2. 準備する物

防災ガイド、ワークシート。
(教師用サイトでダウンロードできます。)

3. 本時の流れ

避難所の役割について理解する。
↓
どのような人が避難所に来るか考える。
↓
その人たちがどのようなことに困るのか考える。
↓
自分たちができることについて考える。
↓
今日の学習で気づいたこと、学んだことを書く。

	学習活動	指導内容および指導上の注意点
導入	①避難所の役割について考える。	p.36の「避難所とはどのようなところ？」や教師用解説書を参考に、避難所について説明する。
	②本時のねらいを理解する。	本時のねらいを提示する。
避難所でできることを考え、実践する心構えを持つ。		
展開	③避難所にはどのような人が来るのかを考えワークシート1に記入する。 数人発表する。	ワークシートを配布する。 避難所にはどのような人が来るのか、何人かの発表をもとに、ワークシート1に記入する。 障がいがある人（聴覚障害、視覚障害など）外国人の人、乳幼児、妊婦、高齢者など、さまざまな人を想定できるようにする。
	④上述の人たちがどのようなことに困るのかを考えワークシート2-1に記入する。 グループで意見交換し、参考となるものは2-2に記入する。	グループごとに上述の人たちがどのようなことに困っているのか考える。 〈例〉Aグループ：外国人の人 Bグループ：高齢者 まずは個人で考え、その後グループで話し合い考えを交流する。
	⑤グループごとに発表する 他のグループの良いと思う意見をワークシート2-3に記入する。	他のグループの考えを聞き、良いと思ったことや気づきをワークシート2-3に記入するように板書したり声かけしたりする。
	⑥上記の人たちの困りごとを解消するために、自分たちは何ができるのか考えワークシート3-1に記入する。 グループで意見をまとめ発表し、それを聞いて良いと思ったものは3-3に記入する。	全グループの発表を聞き、それぞれの困りごとに対して自分は何ができるのかを考える。 考えが思いつかない生徒には、p.36～p.37の丸枠で目立たせているイラストを参考に考えるようアドバイスする。同じグループの友達の考えで参考となるものはワークシート3-2に記入するよう伝える。
まとめ	⑦今日の授業を振り返り、ワークシート4に本時のねらいと照らし合わせて学びのまとめを記入する。	